

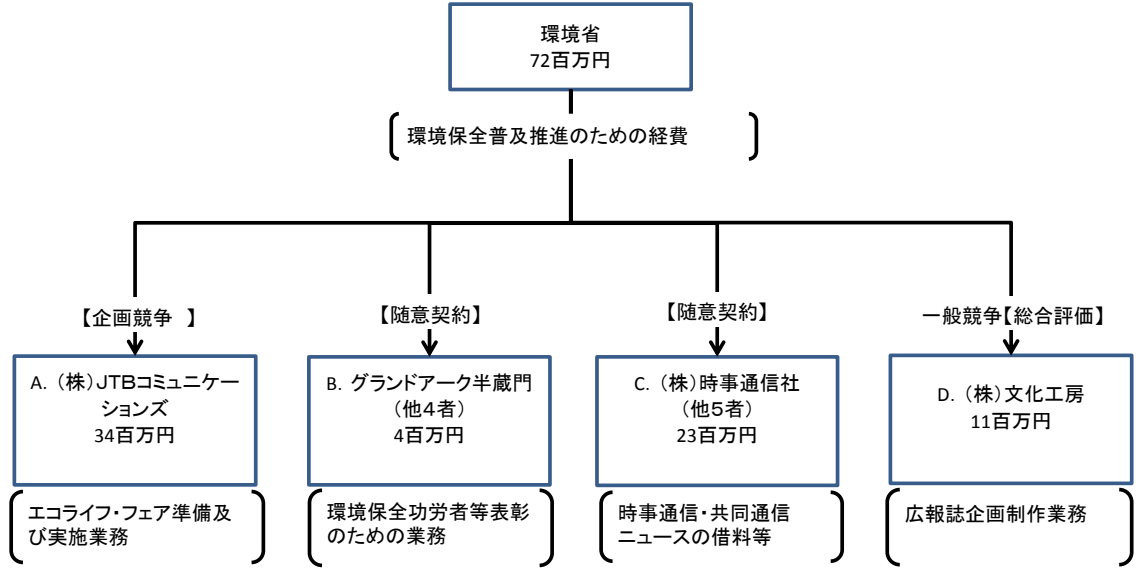
平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	環境保全普及推進費		担当部局庁	大臣官房政策評価広報課		作成責任者	中尾 豊	
事業開始・終了(予定)年度	平成2年度～		担当課室	広報室				
会計区分	一般会計		政策・施策名	9 環境政策の基盤整備 9-4 環境情報の整備と提供・広報の充実				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	環境基本法第10条		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	①エコライフフェア: エコロジカルなライフスタイルについて、国民一人ひとりに対して広めていくことを目的に、環境問題の現状と将来について誰にでもわかりやすい形で紹介することにより、環境保全の大切さを理解してもらい、環境保全活動への積極的な参加を促すことを目的として開催。 ②環境保全功労者表彰: 環境保全活動に取り組む者(団体)を称えることで、国民に対して自発的な環境保全活動を促すことを目的として実施。 ③環境行政普及徹底を行う経費: 環境行政について、広く国民の理解を高め、環境保全への参加を促すための重要な政策手法である、広報の充実強化を図る。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	①エコライフフェア: 環境基本法第10条に基づく「環境の日」の事業(同法第3項国及び地方公共団体は、環境の日の趣旨にふさわしい事業を実施するように努めなければならない。)として、環境省が開催している。企業及びNGOをはじめ、業界団体、関連法人、関係地方公共団体が協力して、地球温暖化対策等の環境問題を解決するために具体的な活動の実施を促すため、活動参加型の展示、イベントを開催。平成24年度は、約66,000人を超える来場者があり、環境保全活動の気づき、及び実施のきっかけを提供する場として国民に広く認知されるとともに高く評価されている。 ②環境保全功労者表彰: 国民各層の環境保全意識の高揚に資するために、毎年6月の環境月間に長年環境保全活動に取り組み、顕著な功績のあった者(団体)を表彰している。昭和51年から実施。 ③環境行政普及徹底を行う経費: 環境に関する国の施策や、各種対による環境保全活動をはじめとする環境関係情報を幅広く発信する広報誌(Web版)の企画・制作など、国民の環境行政に対する理解を深めるとともに、環境保全活動への参加を促す事業を実施している。併せて共同・時事通信ニュースの提供を受け、環境行政普及徹底のために必要となる情報収集等を実施する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位: 百万円)	予算 の状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	96	88	77	77	79	
	執行額	91	84	72				
	執行率(%)	95%	95%	94%				
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	環境月間主要行事のエコライフ・フェアなどに参加していただき環境保全の大切さを理解してもらうとともに環境保全活動への積極的な参加を促進する。		成果実績	エコライフ・フェア参加者アンケート結果	良い印象93% (大変良かった 15%)	良い印象96% (大変良かった 30%)	良い印象95% (大変良かった 29%)	
		達成度	%		93	96	95	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	エコライフ・フェアの来場者数		活動実績 (当初見込み)	人	69,892 (65,000)	72,622 (70,000)	66,107 (70,000)	- (70,000)
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠	-				
平成 25 ・ 26 年度 予算 内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0.4	0.4	-				
	庁費	36.3	36.3	-				
	環境保全調査費	40	42.4	エコライフ・フェア実施において、新たに土地占有料が必要となったため。				
	計	76.7	79.1					

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	エコライフ・フェアは環境月間主要行事として、環境保全の大切さを理解してもらおうとともに環境保全活動への積極的な参加を促進することを目的としているため、国が自ら実施すべきもの。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—			
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	エコライフ・フェアの採択先は、企画競争により選定されるものであり、十分な競争性を確保。広報誌(Web版)の採択先は、総合評価により選定されるものであり、競争性を確保。費用、用途については、契約締結段階で真に必要なもののみを計上することでコスト削減を実施。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
事業の 有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	エコライフ・フェアは環境保全活動の必要性を具体的活動の気づき、及び実施のきっかけを提供する場として入場者数、アンケート結果等により高く評価・認知されており、成果物やアンケート結果を活用して次年度開催の企画・立案を行っている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
重複 排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	環境保全を総体的に普及推進する事業は、環境省においてこの事業しかない。また、他省庁においても環境保全を総体的に普及推進する類似事業はない。		
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検 結果	—		—	各業務については、以下のとおり様々な検討を行い、業務の効率性や競争性の高い調達方法を検討することで、必要最小限の経費を計上した。 ①エコライフ・フェア:環境保全上の配慮に重点を置き、発信力の高いブース展開を優先することにより、効率的な運営を追求するなど、準備及び実施業務の効率性を追求している。 ②環境保全功労者表彰:地域で環境保全に取り組む者(団体)が年々増加しており、経費が増加するところ、簡素化を旨とした合理化を図っている。 ③環境行政普及徹底を行う経費: i) 広報誌 電子書籍に必要な動画の数や長さを見直し、経費を合理化している。 ii) 共同・時事通信ニュースの提供、情報収集等 真に必要な内容に限定した情報の提供を受け、それに基づいた情報収集等を行うことで合理化を図っている。		
	—		—			
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状 通り	引き続き効果的・効率的な執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状 通り	引き続き効果的・効率的な執行に努める。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	277	平成23年	290	平成24年	289

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)JTBCコミュニケーションズ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	音響機器等	17			
人件費	エコライフ・フェア準備、実施 延べ332人日	8			
その他	一般管理費、消費税等	5			
雑役務費	警備等	2			
通信運搬費	ポスター発送	1			
印刷製本費	ポスター、チラシ等印刷業務	1			
計		34			
B.グランドアーク半蔵門(他4者)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	会場借り上げ	2			
消耗品費	表彰状等	1			
雑役務費	実施業務、印刷製本費(パンフレット等)	1			
計		4	計		0
C.一般社団法人共同通信社(他5者)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	ニュース提供	21			
印刷製本費	ポスター印刷	1			
通信運搬費	発送	1			
計		23	計		0
D.(株)文化工房			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	取材 延べ320人日	8			
諸謝金	延べ1,260人時	1			
旅費	取材等 11回	1			
その他	一般管理費、消費税等	1			
計		11	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)JTBコミュニケーションズ	エコライフ・フェア準備及び実施業務	33.5	企画競争	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	グランドアーク半蔵門	環境保全功労者等表彰式会場借料等	2.2	随意契約	—
2	(財)水と緑の惑星保全機構	環境保全功労者等表彰の実施業務	1	随意契約	—
3	(株)天賞堂	環境保全功労者等表彰の表彰状及び丸筒等	0.9	随意契約	—
4	(独)国立印刷局	表彰状用紙	0.1	随意契約	—
5	(株)五月印刷	環境保全功労者等表彰式パンフレット	0.1	随意契約	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般社団法人共同通信社	共同通信ニュース「News Caster」提供業務	11.5	随意契約	—
2	(株)時事通信社	時事ゼネラルニュース提供業務	8.4	随意契約	—
3	(株)五月商会	「環境の日」及び「環境月間」広報用ポスター印刷業務	1.2	随意契約	—
4	(株)PTP	地上波デジタル放送のデータ配信サービス	0.8	随意契約	—
5	朝日梱包(株)	「環境の日」及び「環境月間」広報用ポスター梱包及び発送業務	0.5	随意契約	—
6	(株)メトロアドエージェンシー	「環境の日」及び「環境月間」広報用ポスター掲示業務	0.1	随意契約	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)文化工房	環境省広報誌(電子書籍)企画・制作業務	11.3	3	98